

平成24年度（2012年度）

学生募集要項

高崎健康福祉大学大学院

健康福祉学研究科

医療福祉情報学専攻修士課程

保健福祉学専攻博士前期課程

食品栄養学専攻博士前期課程

保健福祉学専攻博士後期課程

食品栄養学専攻博士後期課程



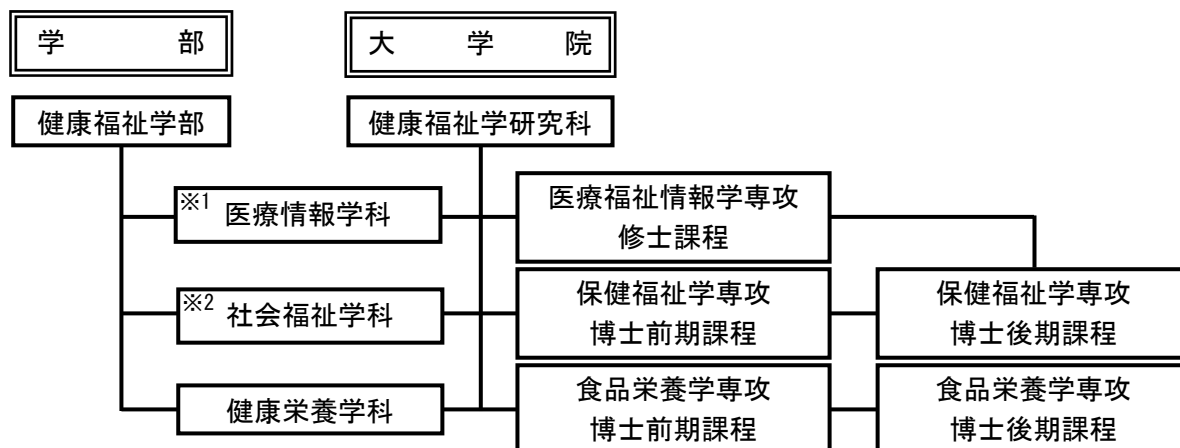
〒370-0033 群馬県高崎市中大類町37-1 TEL 027-352-1290 FAX 027-353-2055
URL <http://www.takasaki-u.ac.jp> E-mail info@takasaki-u.ac.jp

目次

1. 高崎健康福祉大学大学院の概要	1
2. アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）	2
3. 募集人員	2
4. 出願資格	3
5. 入試日程	4
6. 試験会場	4
7. 指導を希望する教員との事前面談	4
8. 事前出願資格審査	4
9. 出願手続	4
10. 出願書類等	5
11. 選抜方法	7
12. 合格発表	8
13. 入学手続	8
14. 学費等納付金	9
15. 学位記に付記される専攻分野の名称	10
16. その他	10
17. 健康福祉学研究科の教育研究分野	11

1 高崎健康福祉大学大学院の概要

高崎健康福祉大学大学院は、健康と福祉に関する諸問題に対応できる高度な知識と技能を有する人材の育成を目指しています。



※1 平成 21 年 4 月より医療福祉情報学科から学科名変更

※2 平成 21 年 4 月より保健福祉学科から学科名変更

2 アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

（1）医療福祉情報学専攻修士課程

医療福祉情報学専攻は、健康・医療・福祉の知識と高度な情報技術を併せ持ち、地域の医療機関・福祉施設における情報管理者や医療福祉関連企業の上級技術者として活躍できる実践力のある人材を育成します。

したがって、本専攻では、情報技術に関する基礎知識を持ち、地域社会の健康・医療・福祉分野に強い関心を持っている学生（社会人）の入学を期待しています。

（2）保健福祉学専攻博士前期課程

保健福祉学専攻では、保健、医療の専門職との連携をとりつつ保健福祉的援助を実践できる、高度な知識と技能をもった専門職や、行政的な企画運営能力を持った専門職等の保健福祉分野における高度専門職を養成すると共に、保健福祉学分野における人材を育成する教育者の養成と研究者の育成に取り組みます。

したがって、本専攻では保健または福祉に関する理論的・実践的な基礎学力・技能をもち、高度の専門知識の学習と研究を行うことができる能力と意欲のある学生を待っています。

（3）食品栄養学専攻博士前期課程

食品栄養学専攻においては、生活習慣病の一次予防に関わるバイオサイエンス・バイオテクノロジー等の先端科学に基づく食品研究を行う研究者や、食を通して人間の健康保持や生活習慣病の予防に貢献できる高度な専門知識と実践力をもった人材の育成を目指しています。

したがって、本専攻では健康、栄養、食品分野の基礎知識と技術をもち、高度の専門知識の学習と研究を行うことができる能力と意欲のある学生を望みます。

(4) 保健福祉学専攻博士後期課程

保健福祉学専攻では、地域において活躍する各種保健医療福祉専門職を指導し、行政や民間機関の企画運営に当たりうるコーディネーター役の高度専門職、それぞれの地域の特性を把握し、対応できる保健福祉の総合的研究者や企画立案のできる高度専門職、保健福祉の理論と実践に高度の専門性を持つと共に、多岐にわたる情報管理や新しい情報システムの創設のできる高度な専門性と指導力を持つ人材、保健福祉学の視点に立って、新たな対人援助の思想、方法、技術を開発する等の研究に当たるとともに高度な専門知識と指導力を持つ研究者・教育者などの育成に取り組みます。

したがって本専攻では、保健または福祉に関する研究者、専門職の指導者あるいは高度専門職を目指す意欲と能力のある学生を待っています。

(5) 食品栄養学専攻博士後期課程

食品栄養学専攻では、行政機関や民間機関の研究機関等において食品機能の開発、食の安全確保、食を通じての健康保持・増進や疾病予防などの基礎的、応用的な研究開発および企画運営を指導できる高度の研究者、地域において高度の研究能力と豊かな学識を持って、健康増進および食育活動等に携わる関係専門職を指導し、企画運営にあたるコーディネーター、保健・医療・福祉などの分野で対象者に適切な助言、指導ができ、研究能力をも有する高度の栄養専門家ならびに管理栄養士、食品関連研究者等の専門職の教育を担当できる研究指導者の養成に取り組みます。

したがって本専攻では、食品または栄養に関する研究者、専門職の指導者あるいは高度専門職を目指す意欲と能力のある学生を待っています。

3 募集人員

高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科入学生を次により募集します。

修士課程・博士前期課程

研究科	専攻・課程	入学定員
健康福祉学研究科	医療福祉情報学専攻修士課程	3名
	保健福祉学専攻博士前期課程	3名
	食品栄養学専攻博士前期課程	4名
	計	10名

博士後期課程

研究科	専攻・課程	入学定員
健康福祉学研究科	保健福祉学専攻博士後期課程	3名
	食品栄養学専攻博士後期課程	2名
	計	5名

4 出願資格

修士課程・博士前期課程

次のいずれかに該当する者としてします。

- ① 大学を卒業した者または平成24年3月までに卒業見込みの者
- ② 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者または平成24年3月31日までに授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成24年3月修了見込みの者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 本学大学院において、個別の入学資格審査により大学を卒業したと同等以上の学力があると認めた者で、平成24年3月31日までに22歳に達する者

注) 出願資格の⑤に該当する者は、事前に出願資格の審査を行う必要がありますので、第1回募集では平成23年9月26日(月)までに、第2回募集では平成24年2月14日(火)までに高崎健康福祉大学教務課に問い合わせてください。なお、事前出願資格審査については4ページを参照してください。

博士後期課程

次のいずれかに該当する者としてします。

- ① 修士の学位または専門職学位を授与された者または平成24年3月までに授与される見込みの者
- ② 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者または平成24年3月までに授与される見込みの者
- ③ 文部科学大臣の指定した者
- ④ 本学大学院において、個別の入学資格審査により修士の学位または専門職学位を授与された者と同等以上の学力があると認めた者で、平成24年3月31日までに24歳に達する者

注) 出願資格の④に該当する者は、事前に出願資格の審査を行う必要がありますので、第1回募集では平成23年9月26日(月)までに、第2回募集では平成24年2月10日(金)までに高崎健康福祉大学教務課に問い合わせてください。なお、事前出願資格審査については4ページを参照してください。

5 入試日程

第一回 募集	願書受付期間	平成23年9月26日（月）～10月7日（金）（消印有効）
	試験日	平成23年10月15日（土）
	合格発表	平成23年10月21日（金）
	入学手続期間	平成23年10月21日（金）～11月2日（水）（消印有効）
第二回 募集 (注)	願書受付期間	平成24年2月13日（月）～2月24日（金）必着
	試験日	平成24年2月29日（水）
	合格発表	平成24年3月5日（月）
	入学手続期間	平成24年3月5日（月）～3月16日（金）必着

(注) 第二回募集は、第一回募集で定員に満たない場合にのみ実施します。第二回募集の有無については、平成24年2月以降、高崎健康福祉大学教務課にお問い合わせください。

6 試験会場

高崎健康福祉大学

7 指導を希望する教員との事前面談

本大学院の具体的な研究内容等を知っていただくため、出願前に、指導を希望する教員と面談を行っていただきます。第一回目募集においては平成23年9月26日（月）までに、第二回目募集においては平成24年2月10日（金）までに、高崎健康福祉大学教務課に連絡して、面談日時の予約をして下さい。

8 事前出願資格審査

事前出願資格審査の受付期間は、第一回募集においては平成23年9月12日（月）から9月26日（月）まで、第二回募集においては平成24年1月30日（月）から2月10日（金）までとします。

事前出願資格審査の申請に必要な提出書類は次のとおりです。

- 出願資格審査申請書（本学所定の様式）
※希望者は高崎健康福祉大学教務課に連絡してください。
- 最終学校等の卒業（見込み）証明書
- 最終学校等の成績証明書または修得（履修中を含む）科目証明書
- 最終学校等の教育課程表および学則
- 博士後期課程希望者は研究業績一覧および主要研究論文の別刷またはその写し
- その他本学大学院が必要と認めたもの（上記書類だけでは審査が不能と判断された際、申請者に個別に連絡いたします。）

9 出願手続

出願書類を一括取り揃え、入学検定料を納入の上、本学所定の封筒を使用して、高崎健康福祉大学教務課まで提出して下さい。

10 出願書類等

修士課程・博士前期課程

※外国語による証明書類には、すべて日本語訳を添付して下さい

必要書類等	作成方法
入学志願票 受験票 写真票 受験票返信用封筒	<ul style="list-style-type: none"> ● 本学所定の用紙を使用し、必要事項をもれなく記入してください。 ● 入学志願票および写真票には、出願前3ヶ月以内に撮影の正面、上半身、無帽の写真（縦4cm×横3cm、裏面には氏名、志望専攻を記入）を貼付してください。 ● 受験票返信用封筒には、本人の住所（受験票送付先）、氏名、郵便番号を記入し、350円切手を貼付してください。 ● 記入にあたっては、黒のボールペンまたは黒インクの万年筆を使用し、楷書で明確に記入してください。
卒業（見込）証明書	出身大学（最終学歴が大学でない者は、最終学歴の学校）長または学部長が作成し、厳封したもの。本学を卒業した者および卒業見込みの者は提出の必要はありません。なお、大学評価・学位授与機構により学士の学位を与えられた者は、同機構が発行する学士学位授与証明書を提出してください。
成績証明書	出身大学（最終学歴が大学でない者は、最終学歴の学校）長または学部長が作成し、厳封したもの。なお、大学評価・学位授与機構により学士の学位を与えられた者も、最終学歴の学校長が発行し、発行者において厳封したものを提出してください。
卒業研究の要旨 又は志望理由書	卒業研究を行っていない場合は、志望理由を記入してください。様式自由でA4判1枚、ワープロ使用可、氏名・志望専攻を必ず記入してください。いずれの場合も1,200字程度とします。
健康診断書	本学所定の用紙に医師が診断証明したもので、出願3ヶ月以内に作成されたもの。なお、出身大学において、平成23年度の定期健康診断を受診した者は、当該健康診断書（健康診断の結果を出身大学が証明したもの）提出により、本学所定の用紙による健康診断書の提出に代えることができます。
入学検定料	<ul style="list-style-type: none"> ● 入学検定料30,000円は必ず電信扱いで銀行振込し、振込依頼書、振込金領収書のそれぞれに取扱銀行収納印が押印されているのを確認してください。また、振込金領収書（大学送付用）を所定の用紙に添付して提出してください。 ● 入学検定料は、銀行振込以外は受けません。 ● 一旦振り込まれた入学検定料は返還しません。

○個人情報の取り扱いについて

入学出願書類等で本学が知り得た個人に関する情報及び入学試験結果等については秘密を厳守し、本学での入試関連業務、及びこれらに付随する事項の範囲内でのみ使用します。

博士後期課程

※外国語による証明書類には、すべて日本語訳を添付して下さい

必要書類等	作成方法
入学志願票 受験票 写真票 受験票返信用封筒	<ul style="list-style-type: none"> ● 本学所定の用紙を使用し、必要事項をもれなく記入してください。 ● 入学志願票および写真票には、出願前3ヶ月以内に撮影の正面、上半身、無帽の写真（縦4cm×横3cm、裏面には氏名、志望専攻を記入）を貼付してください。 ● 受験票返信用封筒には、本人の住所（受験票送付先）、氏名、郵便番号を記入し、350円切手を貼付してください。 ● 記入にあたっては、黒のボールペンまたは黒インクの万年筆を使用し、楷書で明確に記入してください。
修士課程または 専門職課程修了 (見込) 証明書	出願資格①により出願する者は、出身大学の学長または研究科長が発行した証明書を提出してください。なお、本学大学院の修了者および修了見込者は提出する必要はありません。
成績証明書	出身大学の学長、学部長または研究科長が作成し厳封したもの。出願資格①または②により出願する者は、学部および大学院の成績証明書を、出願資格③または④により出願する者は学部の成績証明書を提出してください。
学位論文等	<ul style="list-style-type: none"> ● 修士の学位または専門職学位を有する者は、学位論文の写しおよび学位論文の要旨（2,000字程度にまとめたもの） ● 修士課程または専門職課程修了見込みの者および出願資格③または④により出願する者は、研究経過または研究内容の報告書（2,000字程度にまとめたもの） ● 研究論文、研究発表や特許等の資料があれば添付してください。
希望研究課題の 概要	入学後、取り組みたい研究分野および課題について記述してください（様式は任意）。
健康診断書	本学所定の用紙に医師が診断証明したもので、出願3ヶ月以内に作成されたもの。なお、出身大学において、平成23年度の定期健康診断を受診した者は、当該健康診断書（健康診断の結果を出身大学が証明したもの）提出により、本学所定の用紙による健康診断書の提出に代えることができます。
入学検定料	<ul style="list-style-type: none"> ● 入学検定料30,000円は必ず電信扱いで銀行振込し、振込依頼書、振込金領収書のそれぞれに取扱銀行収納印が押印されているのを確認してください。また、振込金領収書（大学送付用）を所定の用紙に添付して提出してください。 ● 入学検定料は、銀行振込以外は受けません。 ● 一旦振り込まれた入学検定料は返還しません。

○個人情報の取り扱いについて

入学出願書類等で本学が知り得た個人に関する情報及び入学試験結果等については秘密を厳守し、本学での入試関連業務、及びこれからの付随する事項の範囲内でのみ使用します。

11 選抜方法

修士課程・博士前期課程

入学者の選抜は、出願書類の審査および筆記試験と面接の結果を総合して行います。

専攻・課程	時間	試験科目	試験科目の内容
医療福祉情報学 専攻修士課程	9:00~9:50	受付・諸注意	
	10:00~12:00	筆記試験 1. 英文読解 2. 小論文	<ul style="list-style-type: none"> 英文読解は辞書持込可（ただし、電子辞書は除く）、※社会人は免除 小論文は800字程度 英文読解と小論文の時間配分は自由（ただし、社会人で英文読解が免除となった者の試験時間は11:00まで）
	12:40~	面接	卒業論文の要旨または志望理由書を考慮して評価
保健福祉学専攻 博士前期課程	9:00~9:50	受付・諸注意	
	10:00~12:00	筆記試験 1. 専門科目 2. 小論文	<ul style="list-style-type: none"> 専門科目は保健または福祉の2分野の基礎的問題から、いずれかを選択 小論文は800字程度 専門科目と小論文の時間配分は自由
	12:40~	面接	卒業論文の要旨または志望理由書を考慮して評価
食品栄養学専攻 博士前期課程	9:00~9:50	受付・諸注意	
	10:00~12:00	筆記試験 1. 英文読解 2. 専門科目	<ul style="list-style-type: none"> 英文読解は辞書持込可（ただし、電子辞書は除く） 専門科目は生化学、栄養学、臨床栄養学、公衆栄養学、栄養教育論、食品学、応用食品学、調理学、食品衛生学から2科目を選択 英文読解と専門科目の時間配分は自由
	12:40~	面接	卒業論文の要旨または志望理由書を考慮して評価

※社会人とは平成24年3月31日現在で大学卒業後3年以上の者としします。社会人で医療福祉情報学専攻の英文読解の免除を希望する者は、あらかじめ入学志願書の所定欄にその旨を記入する必要があります。

博士後期課程

入学者の選抜は、出願書類の審査および口述試験の結果を総合して行います。

専攻・課程	時間	試験科目	試験科目の内容
保健福祉学専攻 博士後期課程	9:00~9:50	受付・諸注意	
	10:00~	面接 (口述試験を含む)	修士論文等の内容および希望研究課題について試問します。試問に先立ち、受験者による修士論文(執筆中を含む)または現在行っている研究内容および希望研究課題について、20分程度発表をしてもらいます。
食品栄養学専攻 博士後期課程	9:00~9:50	受付・諸注意	
	10:00~	面接 (口述試験を含む)	修士論文等の内容および希望研究課題について試問します。試問に先立ち、受験者による修士論文(執筆中を含む)または現在行っている研究内容および希望研究課題について、20分程度発表をしてもらいます。なお、口述試験の中で、英語の能力の確認を行うことがあります。

発表に際して、PC用液晶プロジェクターのみ準備します。パワーポイント等による発表が可能ですが、パソコンは受験者が準備して下さい。

12 合格発表

発表年月日 第一回募集 平成23年10月21日(金)

第二回募集 平成24年3月5日(月)

- (1) 発表は合否にかかわらず受験者宛郵送により通知します。掲示による発表は行いません。
- (2) 合格者には「合格通知書」「入学手続に関する書類」を本人宛に郵送します。電話、その他による合否の問い合わせには、一切応じません。

13 入学手続

- (1) 合格者には、合格通知とともに入学手続に必要な書類を送付します。
- (2) 入学手続は、入学手続期限内に手続に必要な「学費等納付金」を銀行振込により納付するとともに、「入学手続書類」を提出することによって完了します。

区分	入学手続期間
第一回募集	平成23年10月21日(金)~11月2日(水)
第二回募集	平成24年3月5日(月)~3月16日(金)

14 学費等納付金

(1) 医療福祉情報学専攻・保健福祉学専攻

区 分	1年次			2年次以降
	入学手続き金	後期	合計	
入 学 金	180,000円	—	180,000円	—
授 業 料	350,000円	350,000円	700,000円	700,000円
実 験 実 習 費	20,000円	20,000円	40,000円	40,000円
施 設 設 備 費	50,000円	50,000円	100,000円	100,000円
保 険 料	2,470円	—	2,470円	—
	※3,670円		※3,670円	
合 計	602,470円	420,000円	1,022,47円	840,000円
	※603,670円	※420,000円	※1,023,670円	※840,000円

※印は博士後期課程対象

(2) 食品栄養学専攻

区 分	1年次			2年次以降
	入学手続き金	後期	合計	
入 学 金	180,000円	—	180,000円	—
授 業 料	350,000円	350,000円	700,000円	700,000円
実 験 実 習 費	100,000円	100,000円	200,000円	200,000円
施 設 設 備 費	50,000円	50,000円	100,000円	100,000円
保 険 料	2,470円	—	2,470円	—
	※3,670円		※3,670円	
合 計	682,470円	500,000円	1,182,470円	1,000,000円
	※683,670円	※500,000円	※1,183,670円	※1,000,000円

※印は博士後期課程対象

- ・ 本学大学院修士課程から引き続き進学する者は、入学金の納付を要しません。
- ・ 保険料は、学生教育研究災害傷害保険と学研災付帯賠償責任保険の掛金、修士・博士前期課程2年分、博士後期課程3年分です。
- ・ 入学手続き時学費等の納付は、本学所定の入学手続き時学費等納付金振込用紙を使用し、すべて銀行振込によるものとし、本学窓口では取扱いません。

外国人留学生への特典・特例

- | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 高崎健康福祉大学学園奨学金（年間授業料の30%相当額）の優先的給付 ・ 正規授業料の免除制度あり |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

15 学位記に付記される専攻分野の名称

高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科下記課程を修了した者は、下記の学位が授与されることとなります。その際、学位記に付記される専門分野の名称は、次のとおりです。

- 医療福祉情報学専攻修士課程「修士（医療福祉情報学）」
- 保健福祉学専攻博士前期課程「修士（保健福祉学）」
- 食品栄養学専攻博士前期課程「修士（食品栄養学）」
- 保健福祉学専攻博士後期課程「博士（保健福祉学）」
- 食品栄養学専攻博士後期課程「博士（食品栄養学）」

16 その他

出願について不明な点は、高崎健康福祉大学教務課に照会してください。

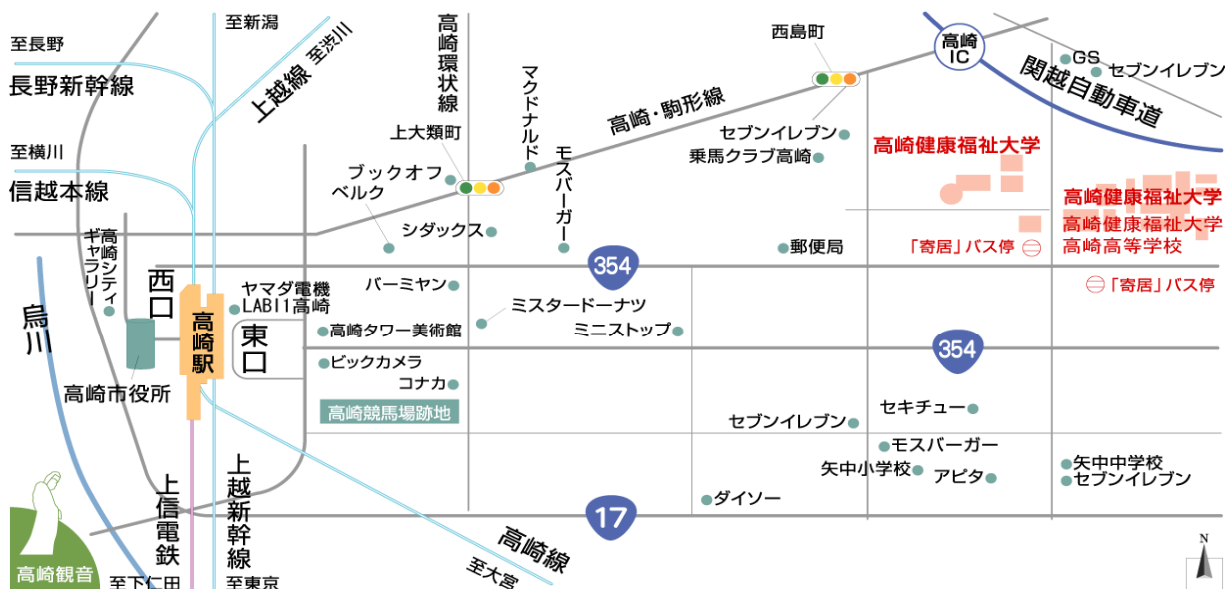
高崎健康福祉大学 教務課

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町37-1

TEL 027-352-1290 FAX 027-353-2055

(地図)

■高崎駅からのアクセス



大学まではバスで20分。高崎駅東口・紫寮・大学・短期大学を循環する専用バスも利用可能です。

- JR高崎駅東口から、スクールバスを通学時に運行。
- JR高崎駅東口から、市内循環バス「ぐるりん」が定期的に運行されています。
- JR高崎駅西口から、群馬中央バス「伊勢崎行」で約20分（「寄居」バス停下車・徒歩5分）です。

17 健康福祉学研究科の教育研究分野（平成23年4月1日現在）

（1）医療福祉情報学専攻

教育研究分野	担当教員	主な研究内容
健康情報学	教授（専攻長） 竹内 裕之	インターネットを活用した健康管理システムに関する研究 健康データマイニングに関する研究
神経科学 神経生理学	教授 小澤 滯司	中枢神経系シナプスにおける情報伝達機構に関する研究
医用画像情報学	准教授 児玉 直樹	変性性認知症疾患のコンピュータ支援診断システムの開発に関する研究 積極的生活習慣改善による認知症予防に関する実践研究
医療情報学	教授 東福寺 幾夫	健診情報・医療情報の標準化に関する研究 テレパソロジーおよび病情報システムに関する研究
医療情報学	教授 長澤 亨	乳腺超音波画像診断支援システムの開発 痴呆の診断支援システムの研究
医療経済学	教授 町田 修三	医療制度と医療改革に関する研究 医療マネジメント（地域医療、病院経営、病院行動、等）
システム情報学	教授 宮本 一正	・ダイナミカルシステムのシミュレーション方法の研究 ・システム開発手法の研究

(2) 保健福祉学専攻

教育研究分野	担当教員	主な研究内容
保健福祉学 母子保健学	教授(研究科長) 平山 宗宏	子ども家庭福祉学 感染症学 母子保健行政
疫学 公衆衛生学	教授(専攻長) 延原 弘章	保健福祉サービスの量的評価に関する研究 インフルエンザワクチンの需要予測 医療費を指標とした訪問指導の効果分析 地理情報システム(GIS)による保健福祉学的研究
社会政策・社会保障 社会福祉政策史	教授 相澤 與一	現代社会政策社会保障論 日本と欧米の社会福祉政策史
神経科学 神経生理学	教授 小澤 滯司	中枢神経系シナプスにおける情報伝達機構に関する研究
社会福祉学	教授 金井 敏	地域福祉政策及び実践に関する研究 コミュニティソーシャルワークに関する研究
健康情報学	教授 竹内 裕之	インターネットを活用した健康管理システムに関する研究 健康データマイニングに関する研究
医療情報学	教授 東福寺 幾夫	健診情報・医療情報の標準化に関する研究 テレパソロジーおよび病理情報システムに関する研究
母子保健学 人類遺伝学	教授 日暮 眞	ダウン症児の療育に関する研究 細胞遺伝学に関する研究
教育法学 教育紛争解決学	教授 森部 英生	「教育裁判・判例」の検討、及び、「教育紛争の裁判外解決・処理システム」構築のための基礎的検討
家族精神医学 家族心理学	教授 渡辺 俊之	医療、看護、介護、福祉、教育、保育と精神医学の協働 ケアにおける心理社会的問題、介護家族に関する研究

(3) 食品栄養学専攻

教育研究分野	担当教員	主な研究内容
食品学	教授（専攻長） 小澤 好夫	香辛野菜の機能性（構造および生理活性について）
調理機能学	教授 綾部 園子	食品成分の調理による変化 介護食のおいしさ・食べやすさの評価
応用食品学 キノコ学	教授 江口 文陽	キノコ類の生理活性物質の探索とその臨床的作用機序の解明 キノコ類を中心とした機能性食品の設計と開発
予防医学	教授 菊川 忠裕	天然素材の抗炎症物質の探索に関する研究 ヒト滑膜細胞モデルを用いた薬効評価系に関する研究 疾患モデル動物を用いた薬効評価系に関する研究
栄養教育学	教授 木村 典代	スポーツ現場における栄養教育法の検討 運動時の酸化障害とその予防に関する栄養学的研究
臨床栄養学	教授 小浜 智子	糖尿病の食事指導に関する研究 糖尿病と妊娠に関する臨床および基礎的研究
栄養生化学	教授 田中 進	免疫におけるミネラルの作用効果の検討 リン脂質代謝に関する研究
食品安全学 微生物学	教授 中嶋 隆	食中毒の防止に関する研究 食中毒起因菌の薬剤耐性に関する研究
食品有機化学	教授 松岡 寛樹	塩蔵野菜の生理活性とそれに由来する有機化合物の構造活性相関 食品由来廃棄物の再資源化研究
公衆栄養学 公衆衛生学	教授 渡辺 由美	体力と生活習慣の関係について 保健・医療情報と地理情報システムに関する研究

【メ モ】